



CSR REPORT 2021

CSR報告書 2021



西川ゴム工業株式会社

しなやかでたくましい会社 Flexibility and Vitality

当社は広島の地でスポンジゴムの製造会社としてスタートし、戦後のモータリゼーションの流れの中で自動車用部品製造を基礎として事業を展開してまいりました。現在は8カ国12拠点にわたり、世界中のお客様に「快適」をお届けする企業を目指しています。

社 是

正 道

我々は 常に正道に立って社業を運営し 会社の真の発展は 社会の福祉 世界の進運に寄与しうるものでなければならない

和

我々は 共に会社の根幹であることを認識して「和の心」をもって 相寄り相助け互いに善意と良識をもって 一致協力することが 何より大切である

独 創

我々は 企業の生命が独創と意気にあることを認知して 自らの仕事に誇りと責任を持ち また反面事を処するに当っては 謙虚な気持でこれに向わねばならない

安 全

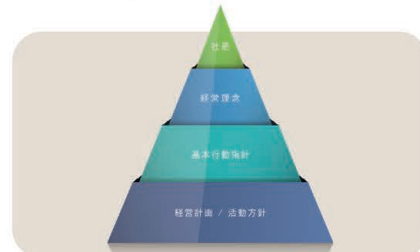
我々は 各個人の幸福が 会社全体の繁栄を基盤にして初めてきずかれることを知りすべて会社の組織を重んじ 規律に従い冗費を省き 災害防止に万全を期し もって堅実にしてまじめな また自由にして秩序正しい社風を培ってゆくことが必要である



CONTENTS

目次

- P05 ▶ トップメッセージ
- P07 ▶ 企業情報
- P09 ▶ 西川ゴムグループの事業展開
- P11 ▶ CSRへのアプローチ
- P13 ▶ 環境に配慮したモノづくり
- P15 ▶ コア技術で探求する快適空間



- P17 ▶ 地域社会との共生



- P19 ▶ 安全・健康な職場づくり



- P21 ▶ 公正な事業慣行



- P23 ▶ 環境データ



編集方針

「CSR報告書2021」は、西川ゴムグループのCSR活動を皆様にご理解いただくために発行するものであり、「環境報告書」発行を経て初めてのCSR報告書となります。

従来の環境データに加えて、「西川ゴムグループの事業展開」を設けるなど、当社グループを知らないステークホルダーの皆様にも理解していただけるよう心掛けました。

● 対象期間

2020年度(2020年4月1日～2021年3月31日)
※一部対象期間外の活動報告も含まれます。

● 報告対象組織

西川ゴム工業株式会社、連結子会社14社および関連会社1社
(うち持分法適用会社1社)

● 参考にしたガイドライン

GRI「GRIスタンダード」
環境省「環境報告ガイドライン2018年版」

● 免責事項

本報告書に掲載されている将来予測は、発行時点における情報に基づいて作成しています。今後、事業環境の変化などにより、記載する見通しとは大きく異なる場合があります。ステークホルダーの皆様には、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

● お問い合わせ先

西川ゴム工業株式会社 経営企画部
TEL:082-237-9371 FAX:082-237-9361

トップメッセージ



社是を基本姿勢に
社会課題と向き合い、
環境の変化に対応・
貢献していきます。

西川ゴム工業株式会社
代表取締役社長

福岡美朝

社是を基本姿勢 とし、社会に貢献

「CSR報告書2021」を発行するにあたり一言ご挨拶申し上げます。

2020年からの新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより、国内外の社会情勢は大きく変化し、「ウィズコロナ」と言われるように今までとは違った経済活動、社会生活を送らざるを得ない環境に一変しました。

このような状況において、当社グループの主力事業である自動車産業、住宅産業などもこの影響を受けるとともに、最近ではグローバルな製造業界での原材料・部品調達などにおける直接・間接的な影響もあり、ますます不透明な経営環境となっています。

しかしながら、どのような経営環境にあろうと当社グループは、会社設立後間もなくして制定された社是「正道」「和」「独創」「安全」を基本姿勢として社会に貢献し、存在意義を認められる存在であるべく企業活動に邁進しています。社是の解釈は、時代の変遷とともに多少の変化はあるものの、その根幹の一つは現在で言われるところの「CSR(企業の社会的責任)」の希求であることは、会社設立70余年が経過した今も変わることはありません。

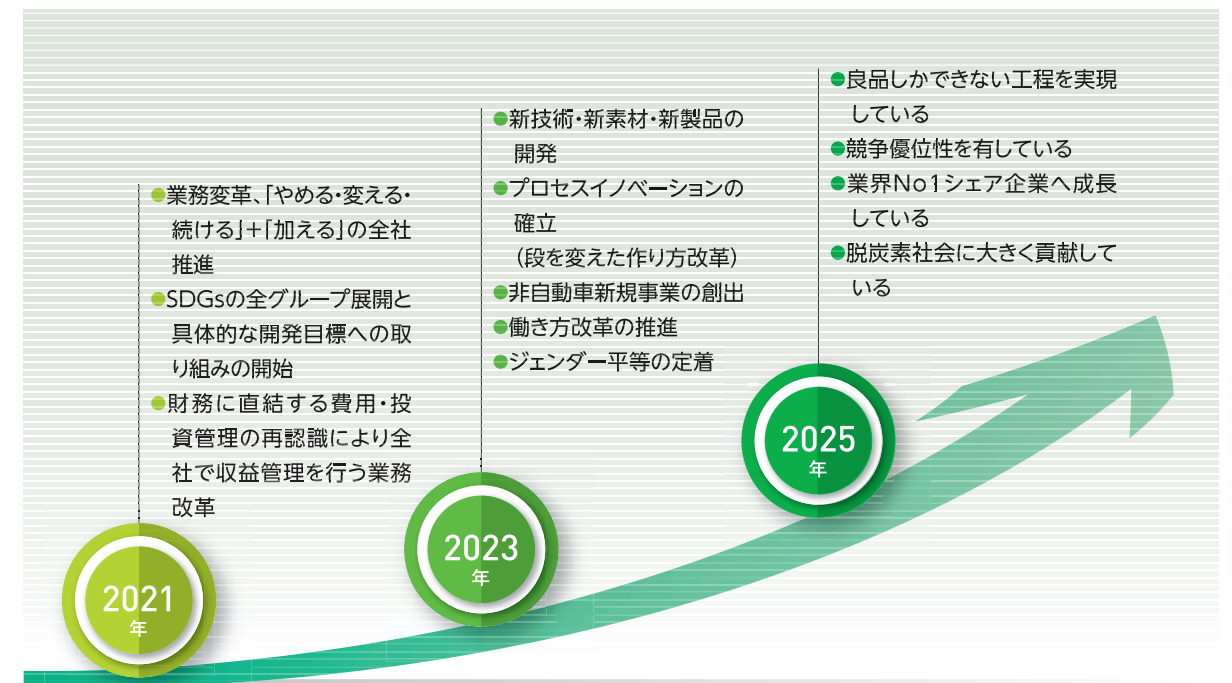
「西川ゴムグループ 2025年中長期 経営計画」と 「SDGs宣言」

2020年度までの10カ年計画である「2020年ビジョン」は、残念ながら最終年度において新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、数値目標は未達となりました。一方で、海外市場への積極的な展開戦略を図った結果、企業規模的には十分目標に迫る企業に成長できたことは大きな成果でありました。また「ガバナンス(企業統治)」、「コンプライアンス(法令遵守)」、「働き方改革」などの推進においても飛躍的に成長を遂げた期間でありました。これら10カ年計画の総括を踏まえ、新たに5カ年計画である「2025年中長期経営計画」(目標達成イメージは右記参照ください。)を策定しました。非財務指標であるESG目標を設定するとともに、これらを推進するための専任組織も設置し、具体的な取り組みに着手いたしました。また、国際社会が進めるSDGs(持続可能な開発目標)に賛同し、

本書に記載していますとおり、当社事業領域に関連が深い11のゴールについて、主な取り組みを定め具体的に推進することを宣言し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

加えて、政府が推進するカーボンニュートラル・脱炭素社会の実現にも積極的に取り組み、社会に必要と存在感を認められる企業グループを目指しています。

■西川ゴムグループ2025年中長期経営計画



■経営数値目標

連結売上高	1,000億円
連結営業利益率	10%
連結総資本営業利益率(ROA)	10%
連結株主資本当期純利益率(ROE)	10%

■ESG目標

E: 脱炭素企業への挑戦
E: 産業廃棄物ゼロへの挑戦
E: 環境負荷物質管理
S: 従業員満足度の向上
G: 企業統治と企業の社会的責任の追求

環境報告書から CSR報告書へ

当社グループは、従来「環境報告書」という形で当社の取り組みを報告していましたが、当社の事業活動や社会活動などをよりご理解いただけるよう「CSR報告書2021」に移行しました。今後さらなる内容の充実を図っていきたいと考えていますので、ご一読いただき忌憚のないご意見をお寄せいただけますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響が未だ収束しておらず、ご苦労されている方も多数おられますことお見舞い申し上げます。また長期間にわたり感染拡大防止・治療にご尽力いただいている医療従事者、公的機関、ボランティアなど多岐にわたる関係者の皆様に敬意を表しますとともに深く感謝いたします。

ステークホルダーの皆様には、当社グループへのますますのご理解とご指導ご鞭撻をお願いするとともに、これからの5年先、10年先を見守っていただければ幸いです。

今後も引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

企業情報

会社概要

社名 西川ゴム工業株式会社
(NISHIKAWA RUBBER CO., LTD.)

所在地 〒733-8510 広島県広島市西区三篠町二丁目2番8号

創業 1934年12月

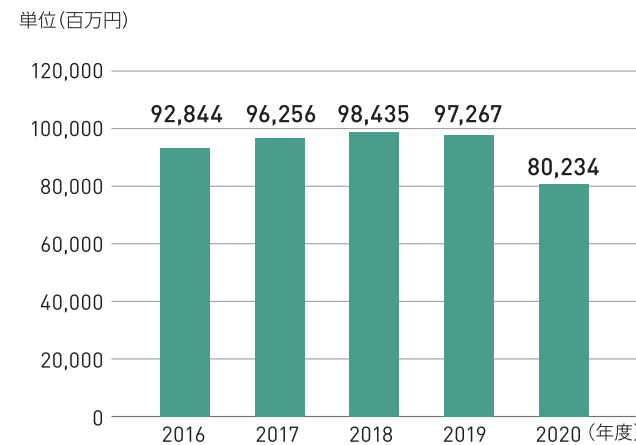
設立 1949年4月

資本金 33億6,448万円

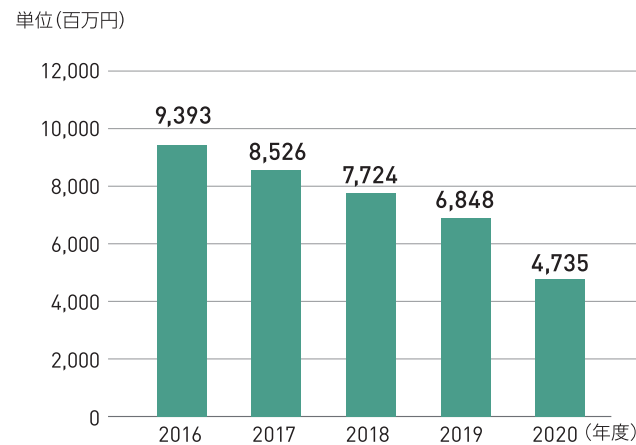
従業員数 単体 1,405名(2021年3月末現在)
連結 6,642名(2021年3月末現在)



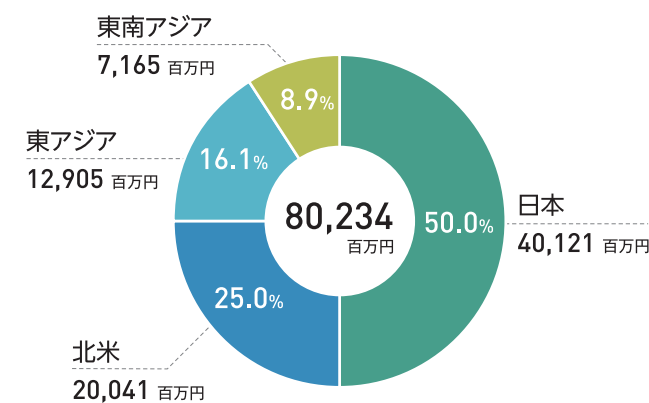
売上高(連結)



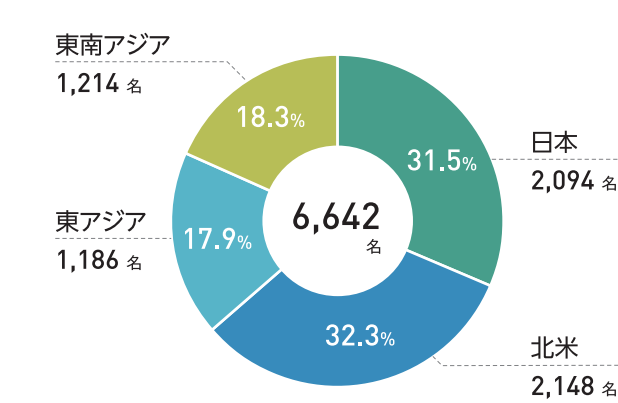
営業利益(連結)



地域別売上高



地域別従業員数



沿革

- 1934年** 田村工業株式会社ゴム部よりスポンジゴム部を独立し、西川護謨工業所を創立。
- 1945年** 原爆被災、工場を全焼し従業員多数が罹災。
- 1949年** 法人組織に改組、商号を西川ゴム工業株式会社と改称。
- 1962年** 白木工場建設着工、1963年3月完成、操業開始。
- 1967年** 西川物産株式会社を設立。
- 1986年** 米国にNishikawa Standard Company(現 NISHIKAWA COOPER LLC)を設立。
- 1991年** 広島証券取引所(現 東京証券取引所第2部)に上場。
- 1995年** タイにNishikawa Tachapalart Rubber Co., Ltd.(現 Nishikawa Tachapalart Cooper Ltd.)を設立。
- 1996年** インドにAnand Nishikawa Co., Ltd.(現 ALP NISHIKAWA CO., PVT. LTD.)を設立。
- 2001年** 中国に上海西川密封件有限公司を設立。
- 2011年** メキシコにNISHIKAWA COOPER MEXICO S.A. de C.V.(現 NISHIKAWA SEALING SYSTEMS MEXICO S.A. DE C.V.)を設立。
- 2013年** インドネシアにPT.NISHIKAWA KARYA INDONESIAを設立。

沿革の詳細につきましては、ウェブサイトをご覧ください。
https://www.nishikawa-rbr.co.jp/company_history.php

グローバルネットワーク



海外拠点 7カ国(10社、1支店) 国内拠点 本 社:広島
営業拠点:栃木、神奈川、静岡、愛知、大阪、広島、山口
生産拠点:広島(4工場)
関係会社:広島(4社)、山口(1社)

拠点の詳細につきましては、ウェブサイトをご覧ください。
https://www.nishikawa-rbr.co.jp/company_global.php

西川ゴムグループの事業展開

西川ゴムグループは自動車・住宅・土木の関連製品をはじめ粧装関連製品など、さまざまな人々の生活・社会環境、そして未来を考え、その技術力・開発力を社員一丸となって磨き上げ、世の中を支えてまいります。

自動車・住宅・土木の関連製品の詳細につきましては、ウェブサイトをご覧ください。
<https://www.nishikawa-rbr.co.jp/product.php>



●住宅関連製品

目地ガasket

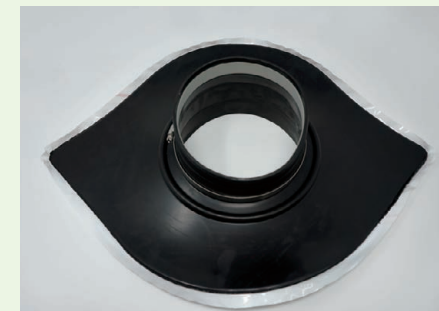
防水、防火、防塵、防音、バリアフリー、省エネルギーなど、住空間に求められる多様な機能に対応し、人そして社会の営みへやすらぎと快適な住環境を提案しています。



●土木関連製品

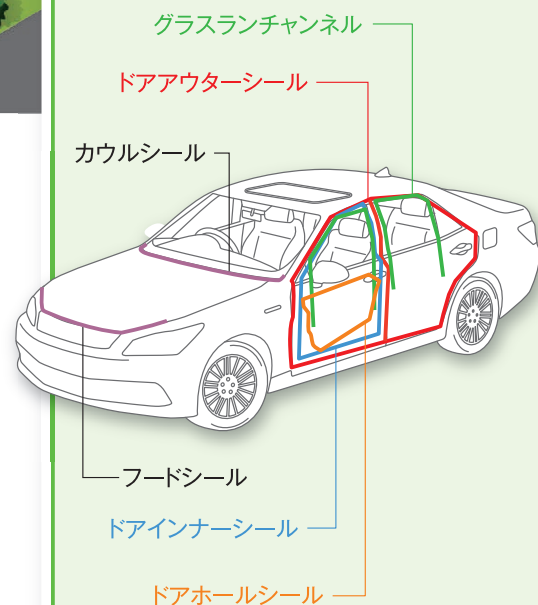
下水道用可とう継手ANジョイントI

西川ゴムグループのゴム継手は、日本下水道協会発行の「下水道施設の耐震対策指針と解説」で示されたレベル2地震動を想定した条件下で水密性をクリアしています。また、ボックスカルバート用製品も高い耐震性と水密性を有しさまざまなサイズに対応し、土木の現場で活躍をしています。



●自動車関連製品

自動車関連製品のの一つ一つに車両コンセプトから参画。その技術対応力は、機能、デザイン、素材など、あらゆる面で高い評価を頂いています。年々高度化・複雑化するさまざまな技術的課題に取り組み、その豊富なノウハウを基に製品開発をしています。



ドアアウターシール



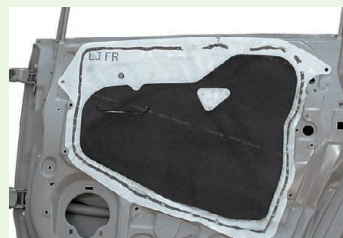
グラスランチャンネル



ドアインナーシール



ドアホールシール



●粧装関連製品

人に優しい・地球に優しい製品をお届けしたい... この願いを基本として西川ゴムグループが保有する特許、技術を最終商品として企画・販売しています。主にプライベートブランド“ナチュラブ”でこんにやくスポンジ、化粧用パフの販売をおこなっています。



ナチュラブ公式サイト
<https://www.natulove.com/>

化粧用パフ



こんにやくスポンジ



Natulove

CSRへのアプローチ

西川ゴムグループは、社是「正道 和 独創 安全」をCSR活動の柱と位置づけ、社会から信頼され、良き企業市民として社会に貢献してまいります。

社 是

正
道

我々は 常に正道に立って社業を運営し 会
社の真の発展は 社会の福祉 世界の進運
に寄与しうるものでなければならない

和

我々は 共に会社の根幹であることを認識
して「和の心」をもって 相寄り相助け互い
に善意と良識をもって一致協力することが
何より大切である

独
創

我々は 企業の生命が独創と意気にあることを認知して 自らの
仕事に誇りと責任を持ち また反面事を処するに当っては 謙虚
な気持でこれに向わねばならない

安
全

我々は 各個人の幸福が 会社全体の繁栄を基盤にして初めて
きずかれることを知りすべて会社の組織を重んじ 規律に従い
冗費を省き 災害防止に万全を期し もって堅実にしてまじめな
また自由にして秩序正しい社風を培ってゆくことが必要である

経 営 理 念

己の立てる所を深く掘れ そこに必ず泉あらん

(ニーチェの言葉)

基本行動指針

- 企業統治と企業の社会的責任
- 持続可能な社会への貢献
- 独創・挑戦

- 品質と技術で競争優位の確立
- 企業風土の継承
- 安全衛生と成長



詳細につきましては、ウェブサイトをご覧ください。 https://www.nishikawa-rbr.co.jp/company_aim.php

経 営 計 画 ／ 活 動 方 針

- 西川ゴムグループ2025年中長期経営計画…………… P06
- 西川ゴム工業株式会社SDGs宣言 …………… P13-P22
- 環境方針 …………… P13
- 社会貢献活動理念 …………… P17
- 健康推進宣言 …………… P19
- グローバル・コンプライアンス推進体制 …………… P21
- パートナiership構築宣言 …………… P22